

			科目コード	306
科目名	公衆衛生看護学実習 (Clinical Practice in Public Health Nursing)		開講学科	看護学科
選択区分	選択	単位数 (時間)	3 単位 (135時間)	履修時期
				4 年次前期
担当教員	野村 美千江、入野 了士、(未定)		科目区分	専門科目
授業概要	ヘルスプロモーションの理念を基盤に、地域で生活する人々の健康と生活の質の向上並びに個人・家族・地域の健康課題解決を目的として行われる公衆衛生看護活動の実際と保健師の役割を学ぶことを目的に、砥部町をフィールドとして実習を行う。			
授業目標	1. 健康に影響する諸因子を理解し、対象地区の健康実態を可視化・説明できる。 2. 保健福祉活動の展開 (各事業の PDCA) を説明できる。 3. 健康教育を企画・実施する過程を通して、住民や関係者などの資源を活用したヘルスプロモーションについて理解できる。 4. 学校保健分野の活動の実際および児童の発達・健康課題について理解できる。			

授業内容

回	項目	内 容	担当者
	1. 実習場所 砥部町 2. 実習期間：6月19日～7月7日 3. 実習展開 <ul style="list-style-type: none"> ○保健福祉活動の展開 (各事業の PDCA) の理解に重点を置く ○4グループに分かれ、保健センター・広田支所・地域包括支援センター等で実習する。 ○地区踏査 ○住民リーダー・関係者インタビュー 地域のグループリーダーや関係者を訪問する。 地区によっては全戸訪問を実施する場合もある ○出前講座型健康教育 <ul style="list-style-type: none"> ①学生が見て聞いて捉えたこの町・この地区 ②健康課題に対する情報提供+参加型・体験型の学習 ○中間カンファレンス 実習2週目に各グループで実施 ○実習報告会・反省会 実習最終週に保健センターで、パワーポイントを用いて報告を行う ○実習報告書 実習報告会で各グループが報告した資料を基にまとめ、報告書として町に提出する ○学校保健見学実習 (砥部町内の4つの小学校で一日：6/13(火)) ※6/12(月)5限に学校保健に関する講義 4. 事前学習 (グループ活動) <ul style="list-style-type: none"> 町や保健所で既存資料の収集、図書館や公民館で地区特性の把握 統計・医療費分析・健診結果分析と資料化、地区診断の言語化 健康教育時に持参する教材や健康関連チラシ案の作成 		野村美千江 入野了士 (未定)
成績評価方法	到達度評価 50%、グループ学習の成果評価 50%		
教科書	麻原 きよみ編 「公衆衛生看護学原論 (公衆衛生看護学テキスト1)」(医歯薬出版) 佐伯 和子編 「公衆衛生看護技術 (公衆衛生看護学テキスト2)」(医歯薬出版) 岡本 玲子編 「公衆衛生看護活動 I (公衆衛生看護学テキスト3)」(医歯薬出版) 厚生労働統計協会 「国民衛生の動向・厚生 の指標 2016/2017」		
参考図書	荒木田美香子編 「公衆衛生看護活動 II 学校保健・産業保健 (公衆衛生看護学テキスト4)」 (医歯薬出版) 荒賀直子・後閑容子 「公衆衛生看護学 jp 第3版データ更新版」(インターメディカル) 宮内清子 「保健師の基軸をつくる公衆衛生看護キーワード・ナビ」(インターメディカル)		
備考	ユニフォーム (砥部町指定ポロシャツ) を購入		